

DATA ANALYSIS CENTER FOR GEOMAGNETISM AND SPACE MAGNETISM
operating WORLD DATA CENTER C2 FOR GEOMAGNETISM

1. 新着地磁気データ

前回ニュース(1993年11月25日発行, No. 22)以降入手したデータの内、主なものは以下のとおりです。(観測所名の省略記号等については、データカタログまたはデータベース'GEOMAG'をご参照ください。)

(1) アナログデータ

ノーマルランマグネトグラム:

Sodankyla(Oct-Nov, 1993), Nurmijarvi(Oct-Nov, 1993)
Kakioka, Kanoya, Memambetsu(Jul-Sep, 1993), Wingst(Apr-Sep, 1993)
Brorfelde, Godhavn, Narsarsuaq, Thule(Sep-Oct, 1993)
Syowa-Station(Feb, 1991-Jan, 1992)

ラピッドランマグネトグラム:

Wingst(Apr-Sep, 1993)

観測所年報等:

Niemegk(Aug-Sep, 1993), Nurmijarvi(Oct-Nov, 1993), Dombas(1992)
Wingst(1985), Tsumeb(1992), L'aquila(1992), Leirvogur(1992)

(2) デジタルデータ

地磁気1時間値:

Lunping(Nov-Dec, 1993), Chichijima(Jul-Sep, 1993)
Kakioka, Kanoya, Memambetsu(Nov-Dec, 1993)

地磁気1分値:

Kakioka, Kanoya, Memambetsu(Nov-Dec, 1993), Lunping(Nov-Dec, 1993)
Leirvogur(Nov-Dec, 1993), Valentia(Oct-Nov, 1993)
Chichijima(Jul-Sep, 1993), Hatizyo(Apr-Oct, 1993)
Chambon-la-foret(Jan-Dec, 1993)

地磁気1秒値:

Kakioka(Nov-Dec, 1993)

繰り返し観測(repeat station)

West-Africa(1993)

(3) Kp 指数

Kp 指数表(Nov, 1993)

なおデータの注文等は、当センター宛、書面またはFAXにてお願いいたします。

2. 一時間値Dst指数の算出と配布

1993年7月までのDst指数(Provisional)を算出し、関係機関に配布いたしました。ご希望の方は、郵便またはファクシミリにて、京都大学理学部地磁気世界資料解析センターまでお申し込み下さい。また、Final Dst指数は1991年12月までの分が利用できます。

3. データカタログNo. 23の発行

前回ニュースでお伝えしましたように、12月にデータカタログNo. 23を出版し、関係機関に配布いたしました。新たに配布ご希望のかたは、当センターまで書面またはFAXにてお申込ください。今回は、データ収集状況のリストに、地磁気1分値および1時間値デジタルデータを加えました。なお、データベースシステム変更の都合上、京都大学大型計算機センターのカタログデータベースには、現時点ではデジタルデータの収集状況が入力されておりませんのでご注意願います。

4. 中緯度1分値地磁気擾乱指数'ASY', 'SYM' No. 3 (1992)の算出と配布

中緯度(6観測点)で測定された地磁気1分値データを用いた地磁気非対称擾乱指数(ASY)と対称擾乱指数(SYM)の暫定値を算出し、出版しました。期間は1992年1月から12月までです。詳しい内容につきましては、当ニュースNo. 13(1992年5月26日)をご参照願います。新たに配布ご希望のかたは、当センターまで書面またはFAXにてお申込ください。

5. 地磁気世界資料解析センター活動報告(1993年1月-12月)

(1) データサービス

アナログデータ収集・発送

	収 集 (昨年比)	発 送 (昨年比)
マイクロフィルム	約 50本 (-10)	約 180本 (-120)
マイクロフィッシュ	約 350枚 (-50)	約 350枚 (-600)
データブック	約 50冊 (±0)	約 1000冊 (+340)
データシート	約 700枚 (+100)	約 11000枚 (+7900)
ファックス	0枚 (-60)	約 30枚 (±0)

デジタルデータ収集・発送

	収 集 (昨年比)	発 送 (昨年比)
磁気テープ	約 231本 (+131)	25本 (-2)
フロッピーディスク	80枚 (+20)	61枚 (+32)
ネットワーク	約 150MB (-50)	約 400MB (+300)
光ディスク	6枚 (+2)	1枚 (±0)

印刷・出版

(ア)データブック

Data Book No.22 (AE 1987b) (極地研究所との共同出版)
Mid-latitude Geomagnetic Indices ASY and SYM (Provisional) No.2 (1991)
Provisional Geomagnetic Data Plots No.7 (July-December, 1992)
Provisional Geomagnetic Data Plots No.8 (January-June, 1993)

(イ)データシート

Final Dst Index (1990-1991)
Provisional Dst Index (August-December, 1992; January-July, 1993)

(ウ)ニュース

地磁気世界資料解析センターニュース (No.17-No.22)

(エ)カタログ

WDC-C2 for Geomagnetism Data Catalogue No.23

オンラインデータベース

地磁気データベース 'GEOMAG' データ更新・追加
太陽地球系物理学データベース 'STP' データ更新・追加、テーブル追加
WDC地磁気データベース'WDC-GEOMAG'の構築開始
信楽磁場観測データのオンラインマグネトグラムサービス
柿岡, Lerwick 観測所 INTERMAGNET データのサービス

人工衛星による磁場観測データの収集

IMP-8, GOES, Dynamics Explorer 等

(2) ICSU/WDC 関連

WDC-B for STPとマグネトグラムのDigitizationについて協力
WDC-C2 for Geomagnetism, Bombayと協力
WDC-D for Geophysics (China)と協力 (Old Data Rescue Project)

(3) STEP 関連

STEPネットワーク構築推進作業継続
STEPデータベース利用案内作成作業
STEP Project6.4に関して、AE指数算出の加速に協力
データベース用光ディスクシステム設置

(4) その他のプロジェクト

AE指数、Dst指数、ASY指数の算出
国際プロジェクトへの参加 (INTERMAGNET, AGONET)
衛星磁場観測プロジェクトへの参加 (Dynamics Explorer, GEOTAIL, PLANET-B)

(5) 来訪者

国外 計11名 (計7ヶ国, 短期滞在1名、長期滞在1名)

(6) 研究・開発
研究

内容： 磁気圏電流およびMHD波動の研究、太陽風-磁気圏相互作用の研究
地磁気指数の研究、上部電離層磁場構造の研究
地磁気Sq場の研究、地球内部誘導電流の研究
磁気圏・電離層・地球系の非定常応答の研究
磁気圏・電離層の電流構造の研究

論文発表数： 学術雑誌掲載 計9篇 口頭発表 計26篇

磁場観測：(7)信楽M Uレーダー観測所内に設置した磁力計による観測の継続
(4)峰山町にて本観測開始

国際学術研究：『磁気圏現象の共同データ解析』（H5.3.31で終了）

ネットワークに関する諸々の実験： I S D N, I N T E R M A G N E T

(7) 外国出張 3名、計6回（のべ70日）

(8) 非常勤講師1名および研修員2名受け入れ

6. 地磁気センターデータベース（暫定版）の紹介

当センターでは京都大学大型計算機センターにリレーショナル型データベースG E O M A GおよびS T Pを構築し公開しておりますが、利用資格の制限等の問題がありますので、地磁気センター内の計算機システム上にもデータベースを構築し、全世界の研究者に公開する予定で準備をすすめておりますが、とりあえず以下のようなメニューでA E指数やD s t指数および準リアルタイム観測データ等が利用可能です。各観測所の1分値データにつきましては、現時点ではリクエストによりその都度オンラインにして、このメニュー（項目3）で確認し、別途f t pコマンドにより転送することができます。

このデータベースへのアクセスは、

IP address: 130.54.59.254

username: wdcguest

password: stepuser

でログインし、以下のメニューから選択します。

- 1) type out AE one-min. indices (AE, AL, AO, AU)
- 12) WDC-A format (400char/line) AE one-min. indices (AE, AL, AO, AU)
- 13) WDC-A format (7 line/hour) AE one-min. indices (AE, AL, AO, AU)
- 2) type out Geomag. hourly values stored in CDROM NGDC01
- 3) browse wdc exchange data(you can use restricted UNIX commands)
- 4) browse provisional Dst index
- 5) type out explanations about formats of AE, Dst index
- 6) Shigaraki Online magnetograms (plot, hourly update)
- 61) Kakioka near real time data list/plot (Imag 20 min delay)
- 8) register your hostname and username for rsh (remsh) operations
- 9) logout

このデータベース等に関する問い合わせは、亀井(E-mail: toyo@kugi.kyoto-u.ac.jp), または家森(iyemori@kugi.kyoto-u.ac.jp), 竹田(takeda@kugi.kyoto-u.ac.jp)までお願いします。各項目のより詳しい内容の解説は、次回以降のニュース等をご覧ください。